

# 第1学年 道徳学習指導案

日時 平成17年10月5日(水)1校時  
対象 1年A組(男10名 女10名 計20名)  
指導者 教諭 三浦純奈

1 主題名 責任をもった誠実な行動【1-(3) 自主・自律 誠実 責任】

2 資料名 「気まずい時間」 (学研「かけがえのないきみだから」)

## 3 主題設定の理由

### (1) 価値について

中学校の内容項目1-(3)は「自律の精神を重んじ、自主的に考え、誠実に実行してその結果に責任をもつ。」となっている。

中学生の時期は、自我に目覚め、自主的に考え、行動することができるようになる。しかし、一方では自由をはき違えて奔放な生活を送ったり、周囲の思惑を気にして他人の言動に左右されてしまうことも少なくない。また、自分自身にかかわる行為が自分や他人にどのような結果をもたらすかということ深く考えられない面も見られる。

どのような小さなことであっても、人間としての誇りをもって生きていくために、他人に迎合することなく、自分で考え、判断し、実行し、責任を他に転嫁することなく、自分の意思で決定したものについて責任をもつことが大切であり、そうした生き方が人としての誇りと信頼を得られると考える。

そこで、本資料を通して、責任を他に転嫁したりするのではなく、自分の行為の及ぼす結果にも思い至る心を育てたいと考え、本主題を設定した。

### (2) 生徒について

生徒達は入学当初、中学生になったという新たな気持ちでさまざまなことに興味をもち、活動してきた。現在、意欲的に活動はしているものの、中学校生活に慣れてきたということもあり、他者への責任転嫁と受け取られる言動や、誰かに促されてから動くというような自分の役割についての自覚が曖昧な場面が増えてきた。半年が経過し、生徒会役員選挙などを控えた今、新入生ではなく学校の一員である1学年として自主的に行動し、責任を果たすことで自分に自信をもって欲しいと願っている。

7月に実施した教研式教育・心理検査 NEW HUMANの結果、内容項目1-(3)については、A(十分発達)48%、B(おおむね発達)48%、C(発達が不十分)5%であった。

### (3) 資料について

「私」は電車の中、携帯電話でメールのやりとりを始めた。車内には何度も「携帯電話のご使用は……おやめください。」のアナウンスが流れたが、かまわず続けた。友達からの電話に出て話していると、隣の男の人にいきなり腕をつかまれ怒鳴られてしまう。「私」は平静を装ったが、頭の中は男の人への反感でいっぱいだった。しかし冷静になってくると、自分の行動が自分本位でわがままであることに気づき、男の人の行動を勇気ある思いやりあるものと思い、感謝すべきだったと思うようになる。

日常のささいな出来事の中から、自分の行動を振り返り、自分や社会に対して常に誠実でなければならぬことを自覚させたい。

## 4 共に生きる心(人及び自然とのかかわり)について

自分たちの生活の中でお互いに注意し合うことはできているが、注意の仕方がきつい口調である場面や、注意されても聞き流すという場面がみられる。「私」が男の人に注意されたとき、注意してくれた男の人の気まずさ、正しさに気づいて行く姿に触れさせながら、自分たちの生活にも思いをめぐらせて欲しいと考える。注意するときの「言葉遣い」や「態度」などについて、どうすればお互い気持ちよく理解し合えるか、また、学校生活の様々な場面で正しいことを正しいと認識し、行動できているかどうかを確認させたい。

## 5 本時の展開

### (1) ねらい

自分で考えて行動し、自己の行為の結果に対して、責任をもとうとする心を育てる。

### (2) 研究仮説(手立て)とのかかわり

- ・生徒の興味・関心を高めるため、導入の工夫としてロールプレイを組み入れる。
- ・ねらいとする価値に迫るために、人物の気持ちを考えさせる発問を設定する。

### (3) 展開

段階	学習活動と主な発問	期待される生徒の反応	指導上の留意点
導入 8分	自分はどんな行動をとるか考える。 「本屋で立ち読みをされていて店員さんにやめるように注意されたら…」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・注意されたから従う</li> <li>・店員さんが怒っているから従う</li> <li>・読みたいから従わない</li> </ul>	ロールプレイにより、自分はどう行動するか、素直な感情を出させたい。
展開 34分	<p>資料を読み、あらすじを確認する。</p> <p>資料について考える 男の人に注意されて「私」が反感を持ったのはどうしてだろうか。</p> <p>電車を降りた男の人が落ち着いた様子でうつむいたままホームに立っている姿を見たとき、「私」は注意した男の人のどんな気持ちに気づいたのか。 (書く活動)</p> <p>男の人に対する「私」の気持ちが、悔しさや腹立たしさから感謝へと変わっていったのはなぜか。 (書く活動)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通話のじゃまをされたから</li> <li>・腕をつかまれたから</li> <li>・早く降りろといわれたから</li> <li>・みんなの前で注意されたから</li> <li>・楽しい時間を台無しにされたから</li> <li>・気まずい思いをしていた</li> <li>・正しいことをしたのになぜそんなことを言われなければならないんだと腹が立つ</li> <li>・逆に非難されて悔しい</li> <li>・正しいことが通らなくて悲しい</li> <li>・みんなの前であんなことを言われて恥ずかしい</li> <li>・冷静になって自分の行動をふりかえることができたから</li> <li>・正しいことを実践した男の人の強さに気づいたから</li> <li>・自分の行為の結果に気づいたから</li> <li>・見て見ぬふりをせず、周りの人や「私」のために注意してくれたと思ったから</li> <li>・自分の弱さ、悪いということを認められなかった自分に気づかせてくれたから</li> </ul>	<p>教師の範読。</p> <p>いけないとわかっていながら、「携帯電話を使いたい」という自分の気持ちを抑えることができず、注意されて腹立たしさを感じた「私」の気持ちに共感させたい。</p> <p>ワークシートを配布する。 自分の書いた考えを発表させる。</p> <p>正しいことをしたのに親子連れの母親に「なにも手を出すことはないわよね。」と責められた男の人のやるせない気持ちを押し量らせたい。 「気まずい」とは具体的にどんなことを感じたのかを考えさせる。</p> <p>未熟な自分に気づかせてくれた男の人のことを、勇気と思いやりのある人だと思えるようになった「私」の心の変化に気づかせたい。 「未熟な自分」とはどんなだったのかを考えさせる。</p>
終末 8分	本時のまとめをする。 今日の授業で感じたこと、思ったことをワークシートに書いてみよう。 (書く活動)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・注意はきちんときこう</li> <li>・正しいことはなにか、善悪をしっかりと考えて実行しよう</li> </ul>	自分の行動がどのような結果をもたらすかを考え、善悪の判断に基づく行動をとろうという自覚をもたせたい。